

新聞活用演習

～出前授業～

茨城新聞社さんをお招きし、「新聞の読み方や仕組み」について学ぶ出前授業を実施しました。サイエンスフロンティアコースでは、言語活動の一環として新聞活用演習を取り入れています。多くの文章、世間の話題やニュースに触れ、読解力や語彙力を向上させることが目的です。今回の講義では、新聞の構成や作り方を分かりやすく教えて頂くことができました。また、実際に自分で新聞の見出しを考えてみるという活動的な時間もあり、とても勉強になりました。



生徒の声



頭、肩、へそという名称があったり、題名の字数が決まっていることにも驚いた。実際に新聞の見出しを作成してみると、字数制限に合わせてできるだけ分かりやすくするというのが以外にも難しく感じた。字数制限に合わせて考えるというのがかなり難しいことがわかった。